

2015年6月

みたか みんなの広場

みたか・みんなの広場運営協議会

三鷹市下連雀4-5-19

☎080-1362-5359

なりきよ

第11回市民リレートーク

大澤 隆さん「レロレロ姫の警告」

まず、レロレロ姫ってなにかということですが、超難病で生まれた子供がいて、パパとママとレロレロの三つの言葉しかしゃべれない女の子なんです。その子は10歳になってもオシメをしていて、よちよち歩きしかできない。この子が東日本大震災で大変身するんです。五日市街道を車で走っている時、彼女が座席を蹴るんです。車をとめて、彼女を車を出したとたん、地震が起きるんです。彼女は竹藪に歩いて行くんですが、戻ってきて「パパ、ママ、なにをしてんの？」としゃべり始める。これまでは、パパ、ママ、レロレロしかしゃべれなかったのに。

それを契機に彼女は歩けるようになり、しゃべれるようになり、普通の学校へ入る。学校で大震災について話し合いした時、「大震災は自然をコントロールしようという身勝手な人類に対する警告なんです。」と発言、先生に注目されテレビにも出演するようになる。その鋭い、ユニークな発言は世間の注目を浴び、マスコミの寵児となる。しかし、結局人間社会の身勝手さに翻弄され、自然界に帰還せざるを得なくなるという物語です。

私は、会社をやめたあと、世の中を見ていると、いろいろおかしいなと思うことがあります。例えば経済ですが、ギリシャが経済が破綻しそうですが、素晴らしい観光施設があるのに危機に陥っている、EU自身もおかしいし、日本もおかしい。いま借金が1000兆円あります。アメリカもおかしいんです。世界が借金漬けです。いままでは、商売というのは物を売っていくら、ということでしたが、いまは何が問題かと言うと、お金がお金を呼び、お金を持っている人しか儲からない、つまり、投機マネーで世界が動いている。

科学もおかしい。科学が発達したというけれども、水質汚染、大気汚染、地球温暖化現象問題を引き起こしています。一番懸念するのは核兵器です。国連を牛耳っている大国は核クラブになっている。キューバ危機というのがありましたが、これは副艦長がやめましょう、と言ったおかげで、核戦争が起らなかった、あれは運でしかなかった、と後日アメリカの国防長官も言っている。そして、もしテロリストに核が渡ったらどうなるか、です。



【第13回 市民リレートーク】

テーマ 「伴侶を看取る」

トーク 三鷹市医療と福祉を進める会

代表 駒林 矩子さん

開催日時 6月29日(月)

午後1時30分～3時30分

場所 みたか・みんなの広場

連絡先 なりきよ 080-1362-5359



このままではまずいよ、と思っているので、そのことをこの本に書きたかった。それも大人だけではなく、若い人に伝えたいと思っている。

いま、三鷹は若い人たちが増えてきている。マンションもいっぱい建って。そういう若い人たちが子供を生める環境をつくるとか、未来のある三鷹にしたい、そういう思いを込めてこれを書きました。

超難病の子を主人公にしてスーパー少女にしたのは、彼女にも役割があるんじゃないかと思ったからです。彼女の口を借りて、私がこの世の中はおかしいよ、と言わせているんです。人類の進歩につきものだということもありますが、それを自覚してできるだけそれをなくすようにこれからどうしたらいいのかを考えてもらいたい。私は一番足りないのはリーダーシップだと思います。リーダーがいない。それが現状だけれども、それでいいのか、と。宗教界はなにをしているのか、と宗教界にも問いかけをしています。

家族をあえて登場させたのは、それが現実だからです。家内もボランティア活動に連れていったり、いろいろな人に会わせたりしているんです。この世の中で生きていくためには、みなさんに顔見知りになっていただけないといけないし、隠しておけるものでもないと思っているからです。

ありがとうございました。

2015.4.27

於 みたか・みんなの広場

釜山市からの視察

5月20日、釜山市の釜山福祉開発院院長のChoさん、大韓民国総領事の李さんをはじめとする、釜山での福祉対策の関係者5名さまが、視察においでになりました。先方のご要望は、当会メンバーの日本シニアジョブクラブへの訪問ということでしたが、みたか・みんなの広場は同クラブの活動拠点であることから、広場へおいでいただき、広場メンバーとともに紹介させていただきました。

先方の訪問目的は、韓国や釜山でも問題になりつつある高齢者問題について、高齢者問題先進国である日本での取り組み状況の視察ということでした。



先方の目的から、目下の大きな問題である介護保険改定についてどう考えるかということにならざるを得ませんので、その点についても現況をお話しました。

釜山でも高齢化率が現在15%程度で、今後急速に進むということです。あちらでは町ごとの世代格差が大きいので、その点が日本とは違った難しい問題だとおっしゃっていました。高齢者問題も国際的な問題になりつつあるようです。

来場にあたっては、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科のSIMさんが、当方との連絡や通訳をしていただきました。ありがとうございました

第一回三鷹雑学大学

市民の市民による市民のための三鷹雑学大学の開校です。第一回講座が開講します。

講座名：「地域とつながるための「自分経営」ワークショップ」

講師：地域コーディネーター佐々木滋生さん

日時：6月28日（日）午前10時

入場無料

場所：三鷹駅前コミュニティセンター（予定）

連絡先 ☎080-1362-5359 なりきよ

ホームページ：http://mzatsugaku.wpblog.jp/

*運営参加者も随時募集しています。

みたか・みんなの広場 催しのご案内

開催日時			主催・問い合わせ
6月3日（水） 14:00～15:30	みたかオレンジカフェ （毎月第1水曜日）	無料	みたか・認知症家族支援の会 石村 ☎080-6627-3551
6月6日（土） 15:00～16:00	鉄道マニアになろう （毎月第1土曜日）	中学生以下100円、 大人300円	みたか・みんなの広場 鈴木 ☎080-1022-2281
6月13日（土） 13:30～15:00	般若心経を読む会（毎月第2土曜日） 「般若心経と阿含経」参加費500円		みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
6月18日（木） 13:30～15:00	転ばぬ先の杖（老後への備え） （毎月第3木曜日）	500円	HumannLoop“人の輪” 竹内 ☎090-7632-7251
6月19日（金） 13:30～15:00	シニアの働き方を考える	無料	わくわくサポート三鷹 霧島 ☎0422-45-8645
6月20日（土） 13:30～15:00	タロット占い （毎月第3土曜日）	占い2,000円/30分、 指導500円	日本タロット占術協会 副会長 ミスティ・ローザ ☎080-1362-5359（なりきよ）
6月23日（火） 19:00～21:00	たどきオレンジカフェ・みたか （毎月第4火曜日）	無料	みたか・認知症家族支援の会 石村 ☎080-6627-3551
6月25日（木） 14:00～15:30	ママと子どもの科学あそび（毎月第4木曜日） 「紙ブーメランを作ろう」材料費200円		三鷹科学あそびの会 石村 ☎080-6627-3551
6月29日（月） 13:30～15:30	リレートーク 「伴侶を看取る」	200円	みたか・みんなの広場 なりきよ ☎080-1362-5359
毎週火曜日	マッサージ教室 （外反母趾対策）	主催者までお問い合わせください。	篠山（しのやま） 090-8558-1014

みたか
みんなの広場

NPO法人Humanloop“人の輪”
http://humanloop.web.fc2.com/

NPO法人グレースケア機構
http://g-care.org/

みたか・認知症家族支援の会
http://mitakanfs.blog.fc2.com/

NPO法人日本シニアジョブクラブ
http://jsjc.web.fc2.com/

三鷹市医療と福祉をすすめる会

三鷹科学遊びの会